



礼拝ミニ講座（13）＜賛美③＞

公の礼拝で歌われる賛美はすべて、礼拝されるべきお方の臨在と守りを感謝し、そのお方に心を向けるための内容です①。さらに礼拝の中盤で歌われる賛美には、②③の賛美が選曲されています。

- ①礼拝されるべきお方を讃え、その御業とご性質を歌う内容
- ②直前に交読した詩篇の内容(歌をもってさらに味わい応答する)
- ③みことばを聞くための備え、教会暦、聖餐式を覚える内容

〈賛美の備え〉

礼拝前の時間、または別の日に予め時間をとって礼拝で歌われる賛美の歌詞や内容を確認することは、礼拝の備えの一つとなります。週報に次週礼拝の聖書箇所、賛美歌番号などが記載されています。

〈声を合わせて〉

公の礼拝で歌われる賛美は「会衆賛美」と言われ、礼拝に集うあらゆる人が共に歌うため、下記のみことばの「声を合わせて」から同じ音(ユニゾン)で歌うことが望ましいでしょう。

参考聖書箇所…ローマ 15:6、詩篇 47:7、Ⅰコリント 14:15

「礼拝ミニ講座」は、礼拝についての学びの入口として、会衆が礼拝について（特に礼拝プログラムについて）学び、整えられていくことを目的としています。礼拝前のひと時、個人の学び、グループでの学びにご活用いただければ幸いです。